

令和4年度事業報告

はじめに

県内の外国人人口は、令和4年（2022年）12月末現在7,955人（対前年比624人増）で、国籍別ではベトナムが2,087人（26.2%）で初めて最多となった。在留資格別では技能実習が前年に比べ141人増の1,839人、技術・人文知識・国際業務が139人増の604人、特定技能が337人増の444人となっている。

県内の外国人労働者は、前年に比べ173人増の4,600人（令和4年10月末現在）で、2年ぶりの増加、国籍別ではベトナムが1,695人と最も多く、外国人労働者全体の36.8%を占めた。

令和4年度は、①社会経済環境の変化を踏まえながら、日本人と在住外国人、また在住外国人同士が交流する多様な機会の増加を図る ②日本人と外国人をつなぐコーディネート機能を拡充する ③国際交流・多文化共生分野に加え、他分野との連携を強化していくという基本的考え方のもと、昨年に引き続き感染症対策を講じながら、研修会やイベント等の開催にあたっては関係機関とも連携し取り組みを進めてきた。

国際交流事業として、県国際交流員（CIR）による多文化理解講座や外国語講座（英語及び韓国語）等を実施するとともに、多文化理解講座「世界をのぞけば…」や県内国際交流協会との連携による講座等の事業を実施した。多文化共生社会づくり（在住外国人支援）事業としては、日本語学習の支援や「やさしい日本語」などの出前講座を実施したほか、災害時における外国人支援のため「外国人支援サポーター育成研修」や「災害時外国人支援訓練」等を行った。なお、国際協力推進事業である南米からの海外技術研修員受入については、海外との往来制限の影響もあり、一昨年度及び昨年度に引き続き中止となった。

外国人総合相談ワンストップセンターとしては、県弁護士会との連携による無料法律相談や、行政書士会との連携による企業向け相談を実施するなど問題解決に向けた支援を行ってきた。

令和4年度は、前年に引き続き感染症対策による制約がある中ではあったが、関係機関との連携のもと各種事業を展開し、県内在住の外国人の生活支援や多文化共生、県民の国際理解を深めるための取り組みを積極的に行ってきた。

今後も、社会情勢の変化や県民のニーズを踏まえ、多様な文化や価値観が共生する地域社会の実現に向け、取り組みを進めて参りたい。

I 事業実施報告について

1 情報集積・広報事業

(1) 情報集積活用事業

ホームページ、フェイスブック、Instagram、ツイッター、デジタルサイネージ等を活用し、当協会が実施する各種の活動やイベント・講座、国際交流・国際協力及び多文化共生に関する活動に携わっている行政や企業、団体等の情報を、日本語、やさしい日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タガログ語及びベトナム語で発信。

交流サロンでは、来館者に対する図書貸出やインターネット端末使用等のサービスを提供したほか、図書の整理など利用者がより活用しやすい環境づくりを進め、利用促進に努めた。



(2) 広域連携推進事業

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）や地域国際化協会等が開催する研修会等に参加し、当協会スタッフの事業運営のスキルアップを図るとともに、関係団体との連携強化と情報収集に努めた。

参加会議・研修会		場 所	期 日
1	地域国際化協会連絡協議会総会	オンライン	5/20
2	全国市町村研修財団国際文化研修 令和 4 年度自治体外国人施策の実務～第一線で対応する方 のために～	滋賀県 大津市	6/6～ 6/8
3	東北・北海道ブロック地域国際化協会オンライン情報交換会	オンライン	6/28

4	全国市町村研修財団国際文化研修 令和4年度多様性社会を生きる「次世代」の育成 ～外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援～	滋賀県 大津市	7/25～ 7/29
5	全国市町村研修財団 外国人相談窓口の運営	滋賀県 大津市	8/8～ 8/10
6	「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練事業」オンライン研修	オンライン	8/23
7	「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練事業」現地集合型研修	東京都	10/13
8	令和4年度多文化共生の担い手連携促進研修会	オンライン	11/25

(3) 機関誌「AIRY」の発行

当協会や関係団体の活動状況などの情報提供を行う機関誌「AIRY」を年3回（8月・12月・3月）発行し（各回700部）関係機関・団体、賛助会員等に配布した。

(4) 多言語情報誌の発行

山形の歴史・文化、暮らし、国際交流関連情報等を掲載した外国人向け情報誌「Face to Face」を3月に発行し（日本語版500部、英語版350部）関係機関・団体、県内留学生、賛助会員等に配布した。



2 国際交流推進事業

(1) 地球市民学習事業

① 多文化理解講座等の開催

国際理解を深めるため、当協会の賛助会員をはじめ広く一般県民を対象として、県や市の国際交流員（CIR）、市町村の外国語指導助手（ALT）、国際交流サポーター、留学生、JICA 山形デスク等との連携による多文化理解講座や語学講座を企画・実施した。

【とびいりワールド^{カフェ}茶館（全6回）】

内 容：県の国際交流員（CIR）や市町村の外国語指導助手（ALT）等の在住外国人による母国の歴史・文化、社会、生活習慣等の紹介。

参加者：延べ 137 名

	イベント名	実施日	参加者
1	バチャータ	4/9	15 名
2	イギリス CIR の歓迎会スペシャル	6/11	20 名
3	国際夏祭り (午前／午後 同一内容で開催)	8/27	午前 15 名 午後 18 名
4	ハロウィン	10/8	28 名
5	ホリデーパーティー	12/17	21 名
6	英(走れパンケーキ日)、米(バレンタインデー)、韓(お正月)	2/4	20 名



【英会話講座「EIGO で話そう！」(全8回)】

日 時：毎月第3土曜日

参加者：延べ101名

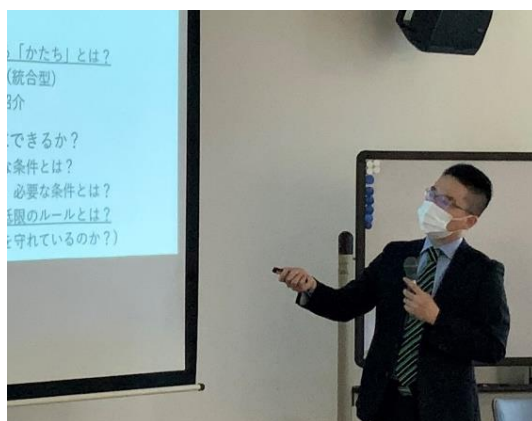


【多文化理解講座「世界をのぞけば…」(全2回)】

内 容：有識者から国際関係の講義をいただく

参加者数：延べ36名

	演 題	講師	実施日	参加者
1	フランスにおける「多文化共生」	中島 宏 氏 (山形大学人文社会科学部教授)	5/14	13名
2	ウクライナ人とは誰か？あるいは日本人の基準	天野 尚樹 氏 (山形大学人文社会科学部准教授)	1/22	23名



【ワールドカフェ（全2回）】

県内の国際交流協会との連携の下、多文化理解講座を実施した。

共 催：河北町国際交流協会（第1回）

おおえ国際交流協会（第2回）

内 容：県内在住外国人が出身国の事情等を語るもの。

参加者：延べ 39 名

	講座名	講師	会場	実施日	参加者
1	KIRA グローバルセミナー ワールドカフェinかほく ～ベトナム編～	山形大学留学生 ベトナム出身 2名)	どんがホール 多目的まち かどホール	10/2	18 名
2	ワールドカフェ in おおえ ～ウクライナ編～	米沢市ウクライナ避難民・多文化共生支援員 ブラッド・マレンコヴ氏（ウクライナ東部出身）	大江町中央公民館「ぷくらす」	12/10	21 名



【CIR 多文化講座（全8回）】

内 容：山形県国際交流員（CIR）がそれぞれ独自の視点で母国を紹介した。

参加者：延べ 89 名

	講座名	実施日	参加者
1	韓国の文化講座「韓国人の人生」	4/23	13 名
2	アメリカの文化講座「黒人の髪の毛（Black Hair）」	5/28	7 名
3	韓国の文化講座「MZ 世代 2030」	6/25	13 名

4	イギリスの文化講座「イギリス人の人生」	7/23	18 名
5	アメリカの文化講座「ラインダンス」	9/3	8 名
6	イギリスの文化講座「イギリスの階級社会」	10/22	15 名
7	韓国の文化講座「韓国あるあるクイズ」	11/16	9 名
8	イギリスの文化講座「イギリスの民族」	1/28	6 名



【韓国語講座「アンニョン?韓国語楽しむ講座」(全2回)】

韓国語で話したい、若者の言葉を学びたいと思う人向け「1日気軽に楽しむ講座」

参加者：延べ 19 名

	講座名	実施日	参加数
1	韓国の「春」	4/30	7 名
2	韓国の「食」	10/29	12 名

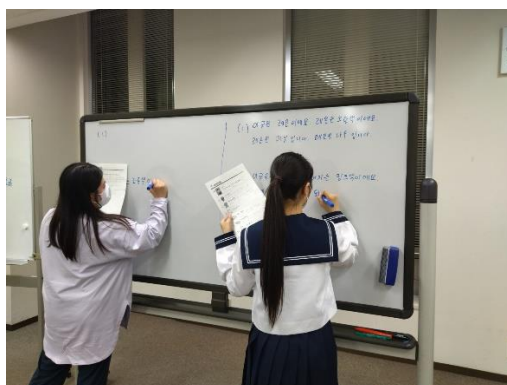


新規【韓国語コース講座（全 35 回）】

内 容：山形県国際交流員（韓国 CIR）から韓国語を学ぶ。

参加者：延べ 301 名

講座名	内容	実施日	回数	参加者
韓国語入門講座（前期）	韓国語の文字や文法	4/7～6/30	12 回	92 名
韓国語入門講座プラス「発音」	韓国語の発音	7/2～3/18	4 回	27 名
韓国語初級講座（後期）	韓国語の基礎文法	9/22～12/1	10 回	89 名
韓国語入門講座（後期）	韓国語の文字や自己紹介	10/8～12/3	9 回	93 名



【英語の初心者向けイベント：English Craft Studio（全 6 回）】

日 時：第 1 土曜日

内 容：クラフトをしながら楽しく英会話の練習をする講座

参加者：延べ 31 名

	講座名	実施日	参加者
1	フォートフレーム 1 回目	4/2	4 名
2	フォートフレーム 2 回目	4/23	4 名
3	マクラメ	6/4	7 名
4	ヤーンボール	11/5	6 名
5	ポンポンガーランド	1/7	6 名
6	サンキャッチャー	2/4	4 名



【外国出身者向け生け花教室】

県内在住外国人が日本文化に触れ、相互に交流する機会を創出するため実施した。

日 時：令和4年9月11日（日）

講 師：草月流師範会理事 佐藤淡星氏

参加者：7名



② 出前講座等の実施

行政・教育機関や民間団体の要請に基づいて、国際理解を深めるための講座へ当協会に
駐在する県国際交流員（CIR）を派遣した。

【出前講座：37件】

派遣先		対 象
1	ロータリークラブ 50 周年	ロータリークラブ会員
2	山形県立図書館 絵本読み聞かせ	親子
3	山形大学附属特別支援学校 英語体験	高校生
4	KIRA キッズクラブ第1回	小学生
5	Yamagata Language Exchange	一般受講者
6	山形県立長井高等学校	高校生
7	東北文教大学	大学生
8	南陽市老人会	一般受講者
9	山形県立米沢興譲館高等学校発表会（オンライン）	高校生
10	山形県立米沢興譲館高等学校	高校生
11	山形県立図書館 絵本読み聞かせ	親子

12	さくらんぼ English（オンライン）	一般受講者
13	Read and Discuss（山形市）	一般受講者
14	Yamagata ドリームキッズ	中学生
15	観光アカデミー（オンライン）	一般受講者
16	Read and Discuss（山形市）	一般受講者
17	東北文教大学 人間関係学科	大学生
18	NPO 法人 ご・ざあーれ広場	一般受講者
19	山形県立米沢興譲館高等学校	高校生
20	警察学校	警察官
21	観光アカデミー	タクシー運転手
22	山形大学附属特別支援学校	高校生
23	KIRA キッズクラブ（スモールワールドフェア）	小学生
24	山形県立高畠高等学校	高校生
25	NPO 法人 ご・ざあーれ広場	一般受講者
26	Read and Discuss（山形市）	一般受講者
27	東根市立高崎小学校	小学生
28	YIRA スピーチコンテスト	小・中・高校生
29	県立図書館 絵本読み聞かせ	親子
30	Read and Discuss（山形市）	一般受講者
31	KIRA キッズクラブ	小学生
32	山形大学附属特別支援学校	中学生
33	山形県立山形東高等学校	高校生
34	尾花沢市 福原地区公民館	一般受講者
35	中山町立小学校	小学生
36	県立図書館 絵本読み聞かせ	親子
37	東北文教大学 人間関係学科	大学生

(2) 国際理解推進事業

「国際理解実践フォーラム 2022～山形から世界をみてみよう～」の多文化共生分科会に
参画・運営。(主催：JICA 東北、認定 NPO 法人 IVY)

○CIR分科会

日 時：令和 5 年 2 月 12 日 (日)

テ ー マ：いろいろな文化について知ろう「3つの国について学ぼう」

参 加 者：15 名



○多文化共生分科会

日 時：令和 5 年 2 月 18 日 (土)

テ ー マ：やまがたの「暮らしやすさ」を考える

オンライン (Zoom)

参 加 者：14 名



3 国際協力推進事業

海外技術研修員の受入れ（県委託事業）は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

4 民間国際交流活動推進支援事業

(1) 民間団体等との連携強化・交流促進

県内各市町村の国際交流担当機関、国際交流・国際協力関係団体を対象に、情報提供・情報交換等を目的とした懇談会を開催。（災害時外国人支援セミナーで実施）

日 時：令和 5 年 2 月 9 日（木）

場 所：山形テルサ及び Zoom

講 演：「災害時における外国人支援とやさしい日本語」

講 師：高木 和彦 氏（NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会副代表理事）

参：32 名

(2) 国際交流サポーターの登録・紹介・研修

常時サポーターを募り、山形市国際交流協会と相互登録の上、各登録者に協会事業への協力要請を行うとともに、各種事業主催者からの要請に応じてサポーター登録者の紹介を行う事業。

【登録者数及び紹介実績】

サポーターの区分	登録者数	紹介実績
語学（通訳）	162 名	7 名
日本語学習サポート	147 名	4 名
ホストファミリー	44 家庭	2 家庭
国際理解（海外紹介）	59 名	0 名
イベント協力	114 名	0 名

【令和 4 年度語学サポーター研修会の開催】

山形市国際交流協会と連携し語学サポーターを対象に研修会を開催した。

日 時：令和 5 年 3 月 17 日（金）

場 所：オンライン（Zoom）

内 容：インバウンド対応をテーマに、ガイドの心得や外国人への対応についての学習及び「山形の郷土料理」を英語で紹介するグループワークを行った。

参加者：10 名

(3) 民間国際交流団体活動推進支援助成事業

地域の国際化に資する国際交流を行う民間の団体に対し助成を行った。

(支援助成金を 5 団体に合計 825 千円交付)

交 付 団 体 名		事 業 名	金 額 (千円)
1	山形スペイン友好協会	ネイティブから学ぶスペイン語の世界	125
2	山形南ロータリークラブ	創立 50 周年記念講演	120
3	人財育成推進・確保対策協議会	多文化共生推進事業	300
4	在山形ベトナム人協会	在留外国人のヤマガタ発見・体験事業	200
5	NPO法人芸術文化振興市民ネット新庄	世界の料理を楽しもう	80

(4) 研修室及びボランティア室の活用

国際交流団体等並びに国際交流に携わるボランティア団体に研修室及びボランティア室を無償で貸し出すことにより、これらの活動を支援した。

○研修室

使用件数 337 件（前年度 266 件）

- ・各種会議、研修会、セミナー
- ・語学講座（スペイン語等）
- ・各種ボランティア活動 等

○ボランティア室

使用件数 82 件（前年度 63 件）

- ・ボランティアによる外国にルーツをもつ子どもたちの学習指導補助活動
- ・ボランティアによる語学指導
- ・ボランティア団体ミーティング 等

5 多文化共生社会づくり（在住外国人支援）事業

（1）日本語教室の開設

広く市町村レベルで行われている日本語教室を補完し、充実した日本語教室支援を行うため、中級レベルを対象とした「AIRY 日本語教室」を開設した。

開設コース	実施回数等	受講者数
中級クラス	18：30～20：30／週 1 回／ 前期/後期 15 回	6 名
JLPT N2 クラス	18：30～20：30／週 2 回／ 前期 30 回	5 名
JLPT N3 クラス	18：30～20：30／週 2 回／ 後期 30 回	3 名

（2）こども日本語習得支援事業

在住外国人の子どもたちが学校や社会に適応できるよう「山形こども日本語サポートネット」との連携により随時相談に対応した。

（3）やさしい日本語普及研修事業

「やさしい日本語」の活用について、県内自治体、産業、防災、福祉、町内会、企業及び各種団体を対象に、協会スタッフによる出前講座を行った。また、協会内の看板等をやさしい日本語による表記とした。

【出前講座】

派遣先		派遣日	対 象
1	山形市総務部国際交流センター	5/17	市役所職員
2	山形県手話通訳問題研究会	11/6	会員
3	株式会社 アビーズ	11/19	社員
4	株式会社山形県観光物産会館	3/29	社員

（4）外国人相談研修事業

①外国人支援関係機関連絡会議

日 時：令和 4 年 8 月 3 日（水）

参加者：弁護士会、社会福祉協議会、警察、病院、精神保健・女性相談関係相談機関等

内 容：関係機関が連携を図り問題解決につなげることを目的に開催

②令和4年度AIRY外国人相談担当者会議（オンライン開催）

日 時：令和4年6月29日（水）

対 象：各市町村在住外国人支援者・外国人相談担当者、
東北地区地域国際化協会相談担当者等

内 容：各相談窓口の現状及び意見交換

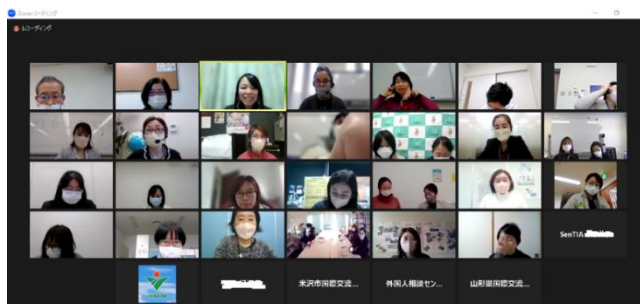
③令和4年度AIRY外国人相談担当者研修会（オンライン開催）

日 時：令和4年12月9日（金）

対 象：各市町村在住外国人支援者・外国人相談担当者、
東北地区地域国際化協会相談担当者等

内 容：研修「外国人相談対応のポイントと関係機関との連携のあり方」

講師 矢野 花織 氏（公益財団法人北九州国際交流協会）



(5) 災害時外国人支援連携体制整備事業

①外国人対象防災体験

山形市と共催し、外国人労働者を対象に、防災知識を学ぶため体験会を実施した。

日 時：令和4年9月28日（水）

会 場：山形市防災センター

参加者：17名

②災害時の外国人支援サポーター育成研修の実施

在住外国人が災害時に避難所を円滑に利用できるように、避難所を開設する市町村等と外国人をつなぐ役割を担うサポーターを育成する研修を実施

対 象：災害時の外国人支援に関心がある方、実行委員会関係者

講 師：須藤 伸子 氏（公益財団法人仙台観光国際協会）

会場		実施日	参加者数
東根会場	野守の宿	10/1	15名
新庄会場	新庄市民プラザ	10/29	15名

③災害時外国人支援訓練の実施

風水害の災害が発生した際の外国人支援について実践的に学ぶための模擬訓練を実施するとともに、外国人向けに危険箇所の視察や模擬避難所での被災者役の体験など、災害時の対応について学ぶ講座を同時に実施。

■外国人向け

日 時：令和4年11月13日（日）

会 場：新庄市民プラザ（バス視察含む）

参加者：12名（インドネシア・ネパール・ブラジル・韓国・イギリス 5か国）

■サポーター向け

日 時：令和4年11月13日（日）

会 場：新庄市民プラザ

講 師：須藤 伸子 氏(NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会)

参加者：18名



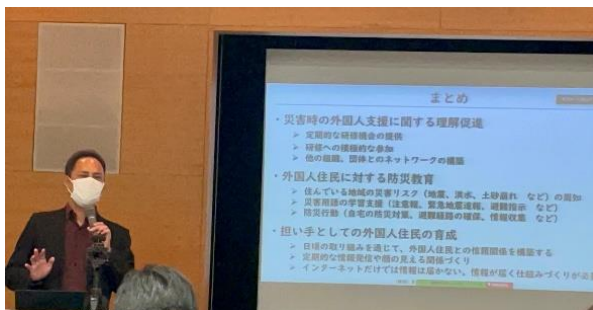
④災害時外国人支援セミナーの実施

災害時における外国人支援について学ぶセミナーをハイブリット形式で実施した。

日 時：令和5年2月9日（木）

講 師：高木 和彦 氏(NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会)

参加者：会場 13名／オンライン 20名



6 在外山形県人会等支援事業

在外県人会支援事業（県補助事業）

① 在外県人会への補助

交 付 先		金 額(千円)
1	在ブラジル山形県人会	1,000
2	在アルゼンチン山形県人会	100
3	在ペルー山形県人会	70
4	在パラグアイ山形県人会	70
5	在ハワイ山形県人会	70
6	在北米南カリフォルニア山形県人会	70

② 在伯県人会青年部日伯交流事業への補助

交 付 先	金 額(千円)
ブラジル山形県人会青年部	100

7 地域人権啓発活動活性化事業

法務省人権啓発活動地方委託事業の一環として多言語パンフレット（7 言語）を作成し、相談窓口の周知、在住外国人人権啓発の活性化を図った。

8 山形県国際交流センター管理運営事業（県指定管理）

県の施設である山形県国際交流センターの指定管理者（令和 3 年度～令和 7 年度）として、以下の事業を実施。

(1) 山形県国際交流センターの管理運営

① 交流サロンの運営

デジタルサイネージの設置、団体賛助会員・市町村・関係機関等の最新のチラシ・パンフレット等を常時配置することにより情報提供を行うとともに、アンケート調査により実施利用者のニーズを把握し利用環境の改善に努めた。

② 研修室、ボランティア室の活用

市町村、国際交流団体、関係ボランティア団体等に対し積極的に貸し出しその活動を支援するとともに、センターの利用促進に努めた。

③ 施設管理

備品の点検、月 2 回施設設備の安全点検を実施した。また、床カーペット及び椅子のクリーニングを行ったほか、毎月 2 回定期的に清掃を行うなど環境整備に努めた。

④ BCP（事業継続計画書）訓練の実施

日 時：令和 5 年 1 月 26 日（土）
目 的：大規模災害発生時に事業継続を図るため、各自の役割、及び就業時間外における初動対応と非常時優先業務を確認すること
内 容：非常時優先業務手順について検証

【センターの利用実績（延べ利用人数）】

区 分	交流サロン	研修室	ボランティア室
令和 4 年度	6,748 人	2,933 人	354 人
令和 3 年度	6,680 人	1,927 人	272 人

(2) 外国人総合相談ワンストップセンターの運営

県の委託を受けて、山形県外国人総合相談ワンストップセンターを運営した。



① 外国人相談窓口

○多言語による相談対応

県内に 7,900 人を超える外国人が在住しており、7 言語による相談対応を行った。

相 談 言 語	開 設 曜 日	開 設 時 間
日本語	火曜日～土曜日	10 : 00～17 : 00
英 語	火曜日～土曜日	
中国語	火曜日・金曜日	10 : 00～14 : 00
韓国・朝鮮語	木曜日・土曜日	
ポルトガル語	水曜日	
タガログ語	金曜日	
ベトナム語	第 2・4 土曜日	

○相談内容及び相談件数

- ・相談件数 395 件（前年度 426 件）
- ・相談内容別件数

項 目	内 容	件 数
① 通訳・翻訳・語学学習	通訳・翻訳・日本語学習等	46
② 出入国・在留資格	在留資格・ビザ・パスポート等	82
③ 家庭・戸籍	戸籍・婚姻・家族関係・相続等	40
④ 社会保障制度	健康保険・児童手当・年金・税金等	26

⑤ 医療	医療機関紹介・病気への対応等	40
⑥ 労働・就職	労働条件・労働災害・求職活動等	25
⑦ 教育	教育・学校問題・研修留学・保育園等	20
⑧ 交通・運転免許	運転免許・自動車学校・交通事故等	7
⑨ 生活一般	話し相手・住居・公共サービス等	71
⑩ 他の機関への紹介	各相談窓口・弁護士・大使館／領事館等	38
計		395

・国籍別・相談形態別・男女別相談件数

国 籍	件 数	相談形態	件 数	性 別	件 数
日 本	118	電 話	257	女 性	263
中 国	72	面 接	115	男 性	132
ブラジル	68	Eメール等	17	不 明	0
フィリピン	65	手 紙	6		
韓 国	44				
その他	28				
計	395	計	395	計	395

○外国人向け法律相談

山形県弁護士会及び山形市国際交流センターと連携し、山形県内在住又は勤務の外国籍の方を対象に法律相談を行った。

相 談 日：毎月第4金曜日 10：00～12：00 予約制による相談会

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語

その他の言語については要相談

相談件数 11 件（令和4年度累計）

○仙台出入国在留管理局の相談会

外国人相談窓口へ寄せられる出入国及び在留にかかる様々な相談に対し、専門的な知見から対応する専門相談会を開催した。

相 談 日：偶数月の第3金曜日 10：00～12：00 予約制による相談会

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語

その他の言語については要相談

相談件数 2 件（令和4年度累計）

② 企業向け外国人相談窓口

山形県行政書士会と連携し、面談や電話等により県内企業からの外国人労働者についての相談対応を行った。

相談日：火曜日～金曜日 10：00～16：00

山形県行政書士会による相談会：毎月第2水曜日、13：00～16：00（祝日除く）

相談件数実績（年累計）

	企業向け相談件数	（内）行政書士対応件数
令和4年度	46件	16件
令和3年度	48件	20件
令和2年度	37件	12件
令和元年度	63件	16件

○外国人総合相談ワンストップセンター連絡会議の開催

産業経済団体、外国人雇用関係団体及び行政機関等による外国人労働に関する意見交換を実施した。

開催日時：令和4年7月20日（水）

参加者：15機関（部署）24名（会場参加者16名オンライン参加者8名）

内 容：講演「外国人労働者の相談事例及び対応状況等について」

講師 寒河江 敦 氏（山形県行政書士会）

意見交換 外国人労働者に関する現状と諸課題について

○講習会等の開催

企業向け相談窓口の周知活動として団体、機関向けに講習会等を実施

団体・機関名		実施日	対象者及び人数
1	（公財）山形県企業振興公社	5/13	地域コーディネーター8名
2	山形西ロータリークラブ	1/30	会員 60名
3	白鷹町商工会	3/9	工業部会会員 12名

（3）県内在住外国人意見交換会の開催

日 時：令和4年9月25日（土）

内 容：「山形に住んでみて」をテーマに意見交換を行った。

開催方法：オンライン

参加者：5名

Ⅱ 基本財産の運用状況について

基本財産の運用については、超低金利の状況が続く中において、令和4年度においても、いわゆる仕組債や国内外の社債等を保有するなどして約 2.29 パーセントの利回りによる運用益を確保した。

Ⅲ 役員会等の開催状況

1 評議員会

(1) 定時評議員会（令和 4 年 6 月 24 日）

報告事項 令和 3 年度事業報告について

審議事項 令和 3 年度決算について

評議員の補欠選任について

報告事項 令和 4 年度事業計画及び収支予算について

2 理事会

(1) 第 1 回理事会（令和 4 年 4 月 1 日）

審議事項 理事長の選任について

常務理事の選任について

事務局長の選任について

(2) 第 2 回理事会（令和 4 年 6 月 3 日）

審議事項 令和 3 年度事業報告について

令和 3 年度決算について

評議員候補者の補欠選出について

令和 4 年度定時評議員会の招集について

報告事項 代表理事及び業務執行理事の職務遂行状況について

資金運用の状況について

その他 中期経営計画の進捗状況について

(3) 第 3 回理事会（令和 4 年 12 月 2 日）

審議事項 寄附金取扱規程の制定について

(4) 第 4 回理事会（令和 5 年 3 月 24 日）

審議事項 令和 4 年度収支補正予算について

令和 5 年度事業計画について

令和 5 年度収支予算について

経理規程の一部改正について

報告事項 代表理事及び業務執行理事の職務遂行状況について

資金の運用状況について

3 監査及び監事会

（令和 4 年 5 月 20 日）

[参 考]

AIRY の賛助会員数（3 月末現在）

	個 人	学 生	団 体	計
令和 4 年度	84 名（85 口）	9 名	38 団体（45 口）	131
令和 3 年度	68 名（68 口）	6 名	37 団体（43 口）	111
令和 2 年度	89 名（89 口）	7 名	38 団体（44 口）	134